

DX推進ビジョン

AcialDesign

We are SPORTS LIFEHACK COMPANY

2023年7月1日 制定

代表取締役CEO 小園翔太

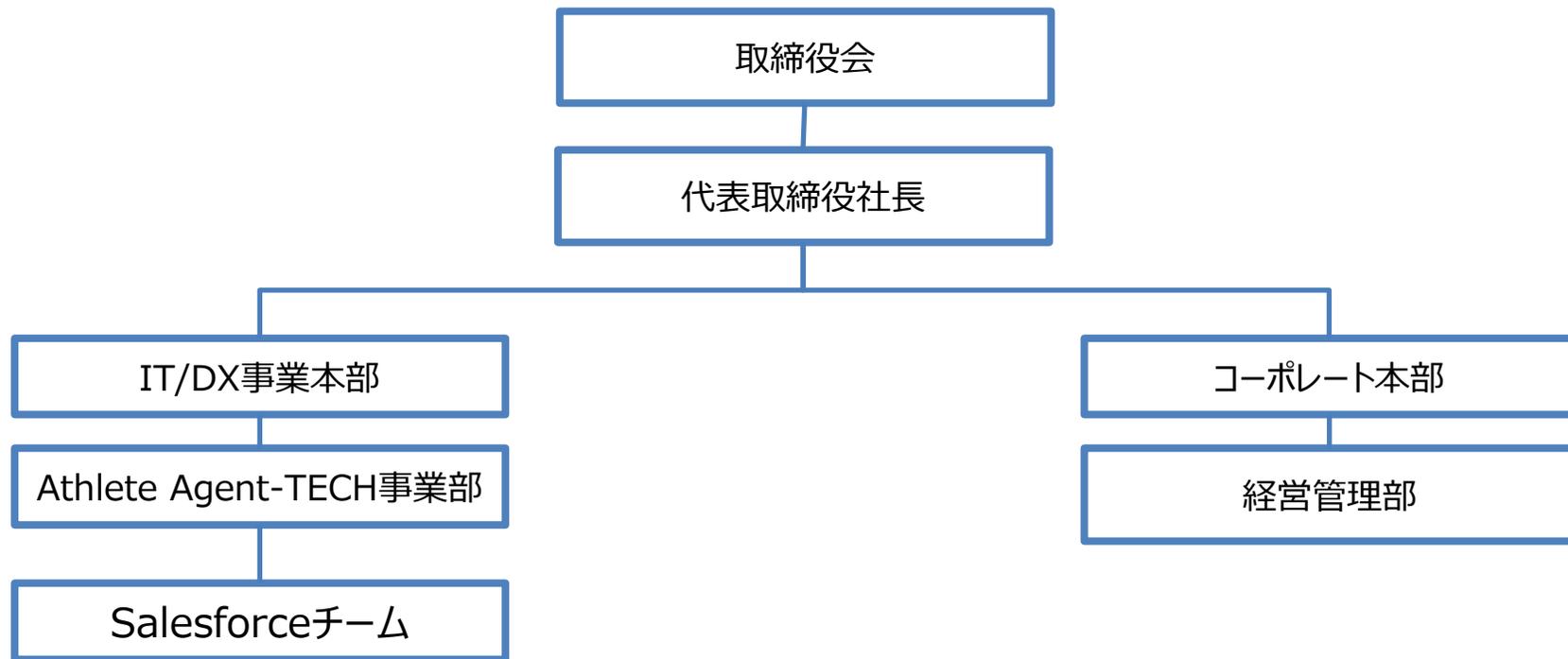
1. 社内DX推進による生産性向上とデータベース構築支援

- (1) smartHRの導入による人事労務の効率化
- (2) 楽々清算の導入による経理業務の時間削減
- (3) 新規顧客との契約管理の向上
- (4) お客様向けのsalesforce導入支援

2. DX人材育成

- (1) DXテクノロジー専門人材育成(e-learning)
- (2) 技術認定の資格取得の推進(salesforce)

2023年5月より、Athlete Agent-TECH事業部にSalesforceチームを新設、
インフラに関してクラウドをベースに提供し、迅速に社外の課題解決を実現できる体制を構築しています。
また、2023年10月より経営管理部を業務システムを活用し、
社内の課題解決を実現できる体制を構築しています。



1. お客様向けSalesforce開発
2. 課題発見のためのデータ分析
3. データベース構築
4. 業務効率向上のシステム開発
5. 教育用コンテンツ開発

1. 社内の紙管理の一部廃止
2. 経費申請のシステム化
3. 反社チェックシステムの導入
4. 契約書締結・管理のシステム化

DXビジョンに基づく推進項目

1. 社内DXの推進による生産性向上とデータベース構築支援

2. DX人材育成

1. 社内DXの推進による生産性向上
2. DX人材育成

推進計画

- (1) smartHRの導入による人事労務の効率化
- (2) 楽々清算の導入による経理業務の時間削減
- (3) 新規顧客との契約管理の向上
- (4) お客様向けのsalesforce導入支援

- (1) DXテクノロジー専門人材育成(e-learning)
- (2) 技術認定の取得(salesforce)

業務削減時間 **280時間**
資格取得者 **アドミニストレータ : 9名**
ディベロッパー : 8名

DX戦略

社内DX推進による 生産性向上とデータベース 構築支援

smarthHRを導入することで人事情報の入力管理に時間の効率化を図ります。
経費精算業務を楽々清算のWFに変更して管理工数を削減します。
新規顧客の契約をクラウドサインとして、紙保管していた書類のペーパーレス化を進めます。
お客様先にSalesforceの導入支援を行い顧客のDX環境を促進します。

DX人材の育成

自社のDX推進を図るため計画的な社内人財の育成によるITリテラシー向上と、お客様の業務のDX化促進のためにsalesforce認定資格の取得を目指します。

1. 社内DX推進による生産性向上とデータベース構築支援

(1) smartHRの導入による人事労務の効率化

紙書類で保管していた人事情報をsmartHRを導入することで人事情報のデータ化によるペーパーレス促進及び時間削減による効率化を図ります。

(2) 楽々清算の導入による経理業務の時間削減

レシートを紙で集めていたアナログな運用から楽々清算のWFを導入し、経費精算の管理工数を削減します。

(3) 新規顧客との契約管理の向上

反社チェックシステムを導入し、契約前の企業に対するリスク回避作業の簡易化します。
クラウドサインでの契約書締結による紙管理からのペーパーレスの推進を行います。

(4) お客様向けのsalesforce導入支援

お客様先にsalesforce導入支援を行い顧客のDX環境の促進を行います。

2. DX人材の育成

(1) DXテクノロジー専門人材育成(e-learning)

マナビDXを活用したDX人材の育成を計画します

(2) 技術認定の資格取得の推進(salesforce)

クラウド認定の資格取得し、自社サービスレベルを上げ顧客のDX環境を向上させる。

当社ではDXの推進のために下記のような環境整備に取り組んでいます。

1. smartHRの導入による人事労務の業務効率化
2. 楽々清算の導入による経理業務の時間削減
3. 新規顧客との契約管理の向上
4. お客様向けのsalesforce導入支援
5. e-learningシステムを利用したDX人材の育成

現在、当社ではITツール導入により経営管理部の時間効率化やAthlete Agent-TECH事業部にSalesforceチームの生産性向上を目標に環境整備に取り組んでいます。

smartHR導入による管理工数削減は、人事情報の管理を楽にするだけでなく、紙書類のペーパーレス化を進めることが出来ました。

経費精算もレシート管理など時間が掛かっていたが、楽々清算を導入することで時間削減され、他の業務に時間を使うことができるため必要な施策として今後も活用します。

Salesforceの導入支援事業では、顧客のDX環境促進に貢献するために従業員の技術レベルの向上に今後も力を入れていきます。

社内業務システムおよびサプライチェーンのデジタル化など、ICT技術を活用することで「効率と生産性を高め、新たな価値を作り出す」取り組みを推進しています。

当社では、今後もDXの推進の状況につきまして、ホームページの「DX推進の取組み」として、随時、公開して参ります。

2023年7月1日 制定
代表取締役CEO 小園翔太